学校番号	408

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ｃ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新編　数学Ｃ　（新興出版啓林館）						
副教材等	アベレージ　数学Ｃ　（新興出版啓林館）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、説明をよく聞いて課題を理解し、解決の方法を自ら考え解決していきます。また、解決の過程を振り返り、よりよい解決の方法を考え、発表したり議論したりします。
・学習の定着を図るため、出された宿題は必ず取り組み、反復練習を行いましょう。
・問題集の問題は教科書の補充として自主的に解き、答えだけでなく途中式や考え方も書き、自分がどこでつまずいたのかを調べましょう。
・分からないところをそのままにせず、まずは自分で解決しようとしてください。解決できない場合は担当者に質問しましょう。また、質問するときには、どこの部分がどうわからないのか具体的に聞きましょう。
・授業中の課題および家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。

2　学習の到達目標

ベクトル，平面上の曲線と複素数平面についての概念や原理・法則を体系的に理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を養うとともに、それらを活用する態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ベクトル，平面上の曲線と複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学的な表現の工夫について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付いている。	大きさと向きをもった量に着目し，演算法則やその図形的な意味を考察する力， 図形や図形の構造に着目し，それらの性質を統合的・発展的に考察する力，数学的 な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現することができる。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く柔軟に考え数学的論 拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり， 評価・改善したりしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	第1章　ベクトル	第１節　平面上のベクトル 1 ベクトル 2 ベクトルの 和・差・実数倍 3 ベクトルの成分 4 ベクトルの内積 第２節　平面上の ベクトルと図形 1 位置ベクトル 2 位置ベクトルと図形 3 ベクトル方程式 **第３節　空間における** **ベクトル** 1 空間における直線と 平面の位置関係 2 空間の点の座標 3 空間のベクトル 4 空間のベクトルの内積 5 位置ベクトル 6 空間のベクトルと図形	a:ベクトルの意味や性質を理解している。ベクトルを用いて，基本的な図形の性質や関係を表現したり，処理したりすることができる。 b:ベクトルを用いて，基本的な図形の性質や関係を考察することができる。 c:ベクトルの有用性を認識し，事象の考察にベクトルを活用しようとする。	定期テスト 確認テスト	定期テスト ワークシート レポート	ワークシート レポート
2	第2章　複素数平面	第１節　複素数平面 1 複素数平面 2 複素数の極形式 3 ド・モアブルの定理 第２節　平面図形と複素数 1 平面図形と複素数	a:複素数平面の基本的な概念や，複素数平面上の平面図形と複素数との関連を理解している。複素数を複素数平面上に図示したり，平面図形の性質を調べる際に用いたりすることができる。 b:複素数と複素数平面での表示を関連づけて，事象を考察することができる。 c:複素数を座標平面上の点に対応させて表示し，それを事象の考察に活用することができる。	定期テスト 確認テスト	定期テスト ワークシート レポート	ワークシート レポート

3	第3章　平面上の曲線	第１節　２次曲線 1 放物線 2 楕円 3 双曲線 4 2 次曲線の平行移動 5 2 次曲線と直線 第２節 媒介変数と極座標 1 曲線の媒介変数表示 2 極座標と極方程式 3 いろいろな曲線	a: ２次曲線の定義や性質を理解している。また，媒介変数表示や極座標の意味を理解している。方程式を用いて，２次曲線を表すことができる。また，いろいろな曲線を媒介変数や極座標を用いて表すことができる。 b: ２次曲線の性質と方程式を関連づけて考察することができる。また，いろいろな曲線を媒介変数表示や極座標を用いて，事象を考察することができる。 c: ２次曲線の基本的な性質を具体的な事象の考察に活用しようとする。また，事象の考察に媒介変数や極座標を活用しようとする。	定期テスト 確認テスト	定期テスト ワークシート レポート	ワークシート レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度